

開会

【都市経済部長あいさつ】

委員の皆様には、公私ご多用の中、都市計画マスタープラン策定検討委員会の委員就任を快くお引き受けいただき、ありがとうございます。

本市では、平成28年に策定した都市計画マスタープランに基づき、まちづくりを計画的に進めてきました。策定から今日に至るまで、まちの状況は大きく変化しました。都市計画の取組として、平成31年3月には、守山駅前および守山駅周辺について高度地区を決定し、高さの制限を行うことにより市街地環境を維持し、令和3年3月には、横江町の一部を工業専用地域として市街化区域に編入し産業基盤を確保し、同年6月には、市民交流ゾーン地区計画を決定し、にぎわいの創出を図ってきました。

全国では、人口が減少している市町が多い状況ですが、これまでの取組により、本市においては、人口が増加し続けている稀有なまちとなっております。今年度策定を予定している「長期ビジョン2035」においては、将来目標人口を8万8千人とすることとしており、上位計画である長期ビジョンとの整合を図りながら、令和7年度および8年度の2か年をかけ、都市計画の総合的な指針となる新たな都市計画マスタープランを策定いたします。委員の皆様には、守山市の今後のまちづくりのために、様々な角度からご意見を賜り、また、議論をいただきたいと存じます。

以上、開会に当たってのあいさつとさせていただきます。

【委員の紹介】

【守山市都市計画マスタープラン策定検討委員会設置要綱の説明】

【委員長および副委員長の選出】

委員長 立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授 岡井 有佳

副委員長 京都大学 防災研究所 特定教授 松島 格也

が選出された。

協議事項(1) 守山市都市計画マスタープランの概要について

協議事項(2) 計画の前提整理（現状把握）について

【主な意見】

- ・今後人口が減っていく中で、従来までのやり方のまま継続していったのかという大きな課題がある。都市計画は、成長することを前提に作られているが、まちが縮小していく、スポンジ化していくような時に、どのような計画とするのかを考えるべきである。人口が増えているのは結構なことだが、困っている所の課題をしっかりと拾い上げることをぜひ願います。
- ・今まで守山市は、人口が増加しているので深く考える必要はなかったかもしれないが、20年後、50年後を考えたときに、そのまま自然に任せておくと、どうしても行政サービスが手薄になるところが出てくる。ある程度人口密度を高めるエリアをつくっていった方が、50年後に、守山に住み続けてよかったという人が増えることになる。
- ・都市計画にできることには、限りがあるため、関連する計画や上位計画の動きについて適宜フォローアップすべき。

⇒今回は、概要説明や現状説明がメインになるが、2回目以降では課題等も含めて、全体構想をどうしていくか議論をしたい。

協議事項(3) 市民アンケートについて

【主な意見】

- ・問4は、一つの設問に対して複数の項目を問うており、回答しづらいのではないかと。項目を細分化すべきである。
- ・問4がまちづくりに対しての評価を求めるものであるのならば、何をしたのかを示さないと評価ができないのではないかと。
- ・問5は、ニーズを聞くのであれば、項目を細分化すべきである。
- ・アンケート結果は、参考資料として都市マスに記載をされたい。
- ・市全体のことを聞くのか、地域のことを聞くのか分かるように整理されたい。
- ・市民が考えている具体的な課題を拾い上げるような設問にすべきではないかと。
- ・「普通」にみんな○をしてしまうので、最近は、「普通」という選択肢を設けない。
- ・地域の現状を把握しておられる学区長や自治会長に対して、アンケートまたはヒアリングに協力を求めてはどうか。

協議事項(4) まちづくりの具現化方策について

【主な意見】

- ・田畑を開発することは、前提なのか。「豊かな田園都市守山」とあるが、大きく見たときには田畑がたくさんあると思うが、市民一人一人が見たときに、駅周辺には全然田畑はない状況にあると思う。
- ・コンパクトシティを目指しているにもかかわらず、なぜ市街化調整区域で市民交流ゾーンや笠原産業用地といった大規模な土地利用の誘導をするのか。
- ・既存集落型の地区計画で人口が増加し過ぎている地区があり、本来の方針からすると趣旨が違うのではないかと。
- ・市民交流ゾーンの地区計画で定めた内容が守られていない。地区計画の検証を行った上で次に進むべきである。
- ・商業施設だけが進んでいって、本来のまちづくりが何なのかが見えなくなっている。
- ・目標年次について、将来まちをどうしていくかを考えるのであれば、10年は短いのではないかと。国の指針では20年で、草津市も20年になっている。

閉会